

◆ 行事 ◆

～❀ 春 ❀～

入園式・進級を祝う会  
お別れ遠足・卒園式

～❀ 夏 ❀～

プール開き・お泊り保育  
バザー&夏まつり

～❀ 秋 ❀～

うんどう会

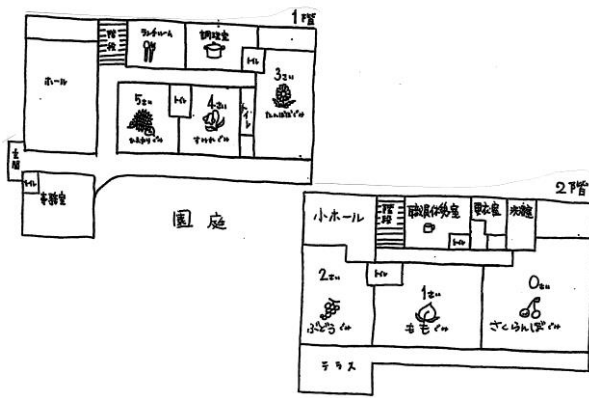
～❀ 冬 ❀～

冬のお楽しみ会  
1年生の会 お店やさんごっこ

～❀ その他 ❀～

クラス遠足 クラス懇談会  
誕生日を祝う会など

◆ 平面図 ◆



◆ 1日の過ごし方 ◆



	0歳児	1歳児	2歳児	3・4・5歳児
7:15	登園			
8:15	乳児保育		幼児保育	
9:00			クラス別保育	
9:30	おやつ 離乳食 授乳	おやつ 散歩	散歩	散歩・クラス活動
11:00	昼食 昼寝	昼食 昼寝	昼食 昼寝	昼食
12:00				昼寝
13:00	沐浴 離乳食 授乳			
15:00	おやつ	おやつ 遊び	おやつ 遊び	おやつ 遊び
16:00				
17:30	授乳			
18:15	降園	降園	降園	降園
19:15	延長補食 夜間夕食 ティータイム	延長児 補食 夜間夕食 遊び ティータイム		延長降園
21:00				
22:15	夜間延長児降園			

# しいの実保育園



社会福祉法人 育和会 しいの実保育園

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-31-5

TEL 03-3554-4103

FAX 03-3554-4126

HP <http://ikuwakai.net/siinomi/>

◆ 園目標 ◆

- ・7時15分から22時15分までを保育時間とし、多様化する保育への要望と期待に添えていきます。
- ・誰もが信頼し、安心して子どもを託すことができるように努めます。
- ・一人ひとりの子どもを大切に、乳児期から幼児期の健やかな成長のために保育内容の充実にも努めます。
- ・保護者と保育園は子どもの幸せを守るために力を合わせていきます。

◆ 保育目標 ◆

- ☆心身ともに健康でゆたかな子ども
- ☆友達を大切に、元気に遊ぶ子ども
- ☆よく見、よく聞き、よく考え、行動する子ども

◆ 施設の概要 ◆

開設日 昭和61年4月1日  
 定員 110名  
 職員数 園長 1名、保育士 21名、看護師 1名  
 事務員1名栄養士 1名、調理員 2名、  
 パート職員 若干名  
 保育時間 7時15分から22時15分です。  
 休園日 日曜・祝祭日・年末年始(12/29~1/3)です。  
 \*12月29日、30日は特別保育あり

◆ 大切にしていること ◆

- ・子どもとの信頼関係を大切に、一人ひとりが安心して自分を出して生活できるような保育をします。乳児から幼児までの発達連続性を持ち、自分らしさを自信につなげ、豊かに生きていく基礎を築いていきます。
- ・家庭的な雰囲気の中でゆったりとすごすことができるようにします。
- ・戸外で活発に身体を動かし元気に遊び、室内で落ち着いて遊べるようにします。
- ・保育士との信頼関係を基に少しずつ友達への関心を広げ、仲間とつながり仲間の中で育つことを大切にします。
- ・安全で新鮮な食材を使い、バラエティに富んだ豊かな食事を手作りします。
- ・登降園時や連絡帳・お便りなどで、毎日の生活の姿や成長を伝え、保護者とともに子どもの育ちを支えます。
- ・地域の中での保育を大切に、様々な人と交流します。

◆ クラス構成と職員配置 ◆

クラス	年齢	クラス定員	担任	夜間担当
さくらんぼ	0才	12名	5名+看護師	
もも	1才	18名	4名	1名
ぶどう	2才	20名	4名	1名
たんぼぼ	3才	20名	2名	1名
すみれ	4才	20名	1名	
ひまわり	5才	20名	1名	
栄養士 1名 調理員 2名				
園長 1名 ・ 主任2名 ・ 事務員 1名				

◆ 食事 ◆

- ・新鮮で安心な食材を選び、旬の食材を使った季節感のある献立、素材の持ち味を生かした薄味にします。
- ・伝統的な日本食を取り入れ、食文化を伝えます。
- ・食事・おやつは手作りを基本とします。
- ・毎日の食事や行事食、栽培活動や調理活動など、将来の食習慣の土台となるような「食」に関わる経験を大切にします。
- ・離乳食は子どもの成長・発達にあわせて、家庭と連絡を取りながら進めます。
- ・アレルギー除去食は、医師の指示に基づいて除去を行い、家庭と連絡を取りながら可能な限り代替食で対応します。
- ・食器は、安全な陶器や木製のお椀を使い、スプーンからお箸へと子どもの発達に合わせた物を選びます。
- ・楽しく食べられるように環境に配慮します
  - ☞ 冷凍母乳の希望があれば受け入れます。
  - ☞ 献立表を毎月配布します。
  - ☞ サンプル食の展示をします。
  - ☞ 離乳食の講習会を行います。

◆ 保健 ◆

- ・子どもたちが常に健康で楽しく保育されるよう、看護師を配置し、各種健診や小児科の園医によって定期的な健康管理をおこなっています。
- ・障害を持ったお子さんは区の心理判定員による巡回相談が受けられます。
- ・体調不良児初期保育を行っています。